

聖ヨハネホスピス通信

ISSN 0919-0457



NO. 58

2013.6.20

発行 聖ヨハネホスピス

〒184-8511東京都小金井市桜町1-2-20 TEL 042-388-2888

巻頭言……………池田 順子………1
チャリティーコンサートより
……………吉川 訓子…2～3

ホスピスの行事 10月～ ……………… 3
22年度寄附金への御礼と使途内訳報告 …… 4

巻頭言

ホスピス病棟が開棟して18年がたちました。その間、数多くの患者様を、天国にお送りしました。私たちスタッフに多くの思い出を残してくださいました。ですから、小さな建物ですが、多くの人々の思いに溢れています。また、小さかった木々も大きくなり、病棟を緑で覆ってくれています。患者さんやご家族から、「緑があってホッとする。お花がきれい」と言っていただいています。ボランティアさん方の協力のたまものです。これから暑くなると、毎日の水やりが欠かせなくなります。ベットから、お花が見え、緑の隙間から風が吹いてくる、本当にほっとする環境をつくりだしています。

去年の保険点数の改訂により、ホスピス病棟も入院の日数により点数が変化するようになりました。今まで以上に、色々な考え方のホスピス・緩和ケア病棟が出てきました。また、緩和ケア病棟も増えてきています。しかし、相談の内容が、だんだん辛い、難しいものになってきています。行く場所がなく、辛い症状も取れず、多くの不安を

ホスピスコーディネーター 池田 順子

抱えている方がいらっしゃいます。そんな中で、相談外来の予約は3カ月先までいっぱいです。本当に申し訳ないと思いながらも、丁寧に一つ一つの症状を聞き、患者さんやご家族が何を大切にして、何を望んでいるのかをお聞きするには、時間が必要です。外来の数を増やせば、待ち時間の短縮は図れます。しかし、18年間私たちが大切にしてきた「ホスピスマインド」、「患者さんの価値観をたいせつにする」などを、くずすことはできません。桜町病院を創立した戸塚神父様の「弱い立場人々、困っている人々に」に惜しみなく注いだ、愛を考へても、最後に来る場所であるからこそ、丁寧にその人がその人らしく過ごす時間を、チームでつくりだし、支えていくのが、桜町病院のホスピスのあり方だと思います。だからこそ患者さんやご家族から「ここに来て良かった。」「楽になった。」「安心した。」「良い時間を過ごさせてもらいました。」などをいっていただけるのだと思います。

ご支援ありがとうございました ～チャリティーコンサート&バザー～



「風の仲間」ボランティア 吉川 訓子

聖ヨハネホスピスのための第4回チャリティーイベントは、5月11日（土）午後、カトリック小金井教会にて、「風の仲間」と桜工房の共催のもとで開かれました。今回は趣向を少し変え、コンサートとバザーのダブル仕立てという新たなスタイルで、お客様をお迎えしました。五月晴れならぬ雨模様の昼下がりでしたが、多くの方が足を運んでくださいました。

「5月の風にのせておくる～マリンバと名曲たち」と題したコンサートは、マリンバ（浅田実可、松澤芳枝）、アコーディオン（熊坂路得子）、パーカッション（相川瞳）という女性4人の編成。お馴染みの名曲「ラ・パロマ」で、演奏は幕を明けました。軽快なテンポにのせて奏でられるマリンバの音色に、たちまち魅せられていきます。その打楽器の響きは舞うように私たちに降りかかり、その心地よさでからだが解き放たれるよう。アーティストたちの演奏と笑顔に、ステージと客席がひとつに繋がっていきます。

発祥地アフリカから、長い年月をかけてアメリカ大陸へ渡り、そのラテンアメリカで大きく開花したというマリンバ。リズムだけでなく旋律をも持つその打楽器の、優しくおおらかな響きを創る

“木”の音色、柔らかな音質。大陸の乾いた空気のなかで、その音は一層美しく共鳴するようです。聴衆はまるで森林浴に誘われた心地です。射し込む木漏れ日を浴びたように、温かさとやすらぎに包まれます。カバの棲む異境へと導かれた「カバのくに」。「となりのトトロ」では、客席の子供たちが歌を口ずさみながらだを揺らして“トトロの世界”に。「八木節」「浜辺の歌」では、日本人としての感性を呼び起こされ、アンコール曲「ondondeyのうた」はしっとりと心に沁みていきました。

アコーディオン、パーカッションとともに表現されたワールドに、聴衆は魅了されました。曲の

合間の語りも楽しく、客席にもほのぼのと温かい雰囲気が広がりました。「素晴らしい」という感動の声が多く寄せられ、チャリティーとしてご出演くださった奏者の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。



コンサート終了後は、教会地下ホールに場所を移して、茶菓サービスのコーナーとバザーの開店。コンサートの余韻にひたりながら、ドリンク片手に談笑するお客さまたち。ホスピスゆかりの懐かしいかたたちが旧交を温め、連れ立っていらしたお仲間同士の語らいが和やかに広がりました。

バザーでは、“手づくり”を主体とした作品の販売。桜工房製作のオリジナル“ハートのTシャツ”やパッチワーク手さげ袋。ホスピスボランティアお手製のマーマレードや焼き菓子の数々、ポプリ・サシェ、しおり、織物、陶芸品など。いずれもおもてなしの心でつくられたものばかり。その他、袋入りクッキーや北海道からの海産物も彩りを添えました。短時間で品切れとなったものも多々あり、主催者としてはうれしくもありましたが、お客様には申し訳なく思っております。

この度の「コンサート＆バザー」開催にあたり、ご理解と多大なご協力をくださったカトリック小金井教会、多くの善意をお寄せくださった皆さま、お力添えをくださった方々に、心よりお礼申し上げます。後日収益金の30万円を、ホスピスのために役立てていただけるよう、社会福祉法人聖ヨハネ会にお届けしました。いつもホスピスを応援してくださる皆さんに深く感謝致しますとともに、今後も引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。



ホスピスの行事

前回12月までの行事を紹介する予定が、紙面の関係上9月で終わってしまいました。今回は、10月～12月までをご紹介したいと思います。共に過ごし楽しみ共感していただくために工夫を凝らします。10月は「秋の運動会」と言っても、ベット上の患者さんはなかなか参加できませんが、ご家族の方々と簡単な競争をします。もちろん、スタッフも参加です。笑いあふれる時間となります。しかし、年々、患者さんの重症化もあり、ハローウインの行事になっています。スタッフが魔女になって、お部屋を訪問します。そして、記念の写真一枚。かわいい？魔女とスナップ写真です。病棟は、ハローウイン一食になります。カボチャのローソクや、かぼちゃそのものがラウンジをかざります。もちろん出るおやつもカボチャです。楽しいひと時が過ぎていきます。

11月は、静かに音楽会です。チャペルのオルガンを使っての音楽会です。バッハあり、童謡あり、そして音楽療法士の鍋木さんの解説ありです。12月はクリスマスです。スタッフ・ボランティアによる音楽会です。1ヶ月以上前から練習をしています。サンタの訪問もあります。毎年、ボランティアさんがプレゼントを用意してくださいます。医師と看護師が、サンタとトナカイになり、プレゼントを配ります。クリスマスと言えば、ケーキのおやつです。もちろん食べられない方の為には、ゼリーが用意されます。イチゴのいっぱい

コーディネーター 池田 順子

のっている、ケーキです。切り分けるのは大変ですが、やはりクリスマスはイチゴケーキです。食べられる方も食べられない方も、ほほ笑み溢れます。クリスマスイブの晩は、キャンドルサービスです。隣接する小金井教会の方と有志が病院を回ります。聖歌を歌いながら、クリスマスをお祝いします。幻想的な夜になります。「幼子が私たちの為にお生まれになった」ことを祝います。もちろん、ラウンジには大きなクリスマツリーが飾られます。

クリスマスが終われば、すぐにお正月の準備です。



平成24年度寄附金への御礼と使途内訳についてのご報告

単位：円

項目	金額	前年比	内訳
平成24年度寄付金	8,175,849		個人寄付金、団体寄付金、
雑 収 入	0		
合 計	8,175,849	△2,589,972	
平成24年度使途金			Voコーディネーター常勤1名人件費他 ボランティア活動備品材料費 通信運搬費、印刷費 造園委託費、物品費、保険料、雑費
	3,582,293	208,258	
	1,289,972	△191,282	
	499,920	△1,100	
	1,204,815	△276,439	
計	6,577,000		
合 計	1,598,849		

平成24年度も、上記のように皆様から多額のご支援を頂戴しこれを活用させていただきました。また、特別な車いすのご寄付があり、本当にありがとうございました。

真のホスピスマインド・心のケアを大切に患者さまと関わっていくためにも、ホスピスでしかできない患者様・ご家族への看護とケアに日々努力してまいりたいと思っております。今後とも、何卒ご理解とご協力をお願い致します。

社会福祉法人聖ヨハネ会 事務局

聖ヨハネホスピスのよりよい運営のためにご支援ください

社会福祉法人聖ヨハネ会は、ホスピスのよりよい運営のために皆様からのご援助をお願いしております。ご援助下さった方々には、今後この通信（年に二回発行）を通して連絡させていただき、ともにホスピスを育てて頂きたいと願っています。一人でも多くの方々がご援助下さることを心よりお願い申し上げます。ご支援の受け入れ口座は以下のとおりです。

銀行振込 三菱東京UFJ銀行 小金井支店 NO 4127570
口座名 社会福祉法人聖ヨハネ会 (普通預金)

郵便局振込 口座番号 00190-7-711126
加入者名 社会福祉法人聖ヨハネ会
(振込用紙に通信欄に“ホスピスのために”とご明記ください。)

お問い合わせは・・・〒184-8511 小金井市桜町1-2-20
社会福祉法人聖ヨハネ会本部事務局 TEL 042-384-4403